

支援・ボランティア活動

ボランティアに参加してよかった



やました くるみ  
山下 胡桃さん  
(岡山県美作高校2年)

地元の企業として



イーグル工業(株)の皆さん

ボランティア活動には以前から興味があり、学校のボランティア募集にすぐに応募しました。希望者は定員を超えましたが、選ばれて来ることができました。テレビで見たときより状況は落ち着いているように思いましたが、作業した日はかなり暑く、汗が止まりませんでした。そのような中でも、被災された皆さんにとっても優しく接していただけたことが嬉しく、私も頑張ることができました。



泥を撤去する生徒の皆さん

地域の企業として、普段からお世話になっている市民の皆さんのために、会社として何かお手伝いできないかと思ひ、高梁市社会福祉協議会でボランティアに登録しました。技術系の社員約100人が2日間にわたって活動を行いました。私たちが行った玉川町玉は、社屋のある落合町阿部と同様に深刻な状況で、その景色はまるでテレビの中の世界のようにで驚きました。

当日は、家具の搬出や整理などをお手伝いしました。晴天で暑さもあり大変でしたが、皆さんの役に立てると思うことで頑張ることができました。

災害に備えましょう

これからは台風季節です。平成30年7月豪雨により、さまざまな地域で地盤の緩みや亀裂が生じており、普段よりも土砂災害などの二次災害が起こりやすくなっています。災害はいつ起こるか分かりません。「危ない」と思ったら早めの避難を心がけましょう。

☎総務課(21)0209

危ないと感じたら

早めの避難行動を

市民の皆さんの生命に危険が及ぶ可能性がある判断した場合、市は避難勧告などを発令して避難を促します。

避難勧告が出ていない時でも、危険を感じた時は早めに避難所や近くの安全な場所への避難を開始しましょう。

さまざまな方法で

情報収集をしましょう

吉備ケーブルテレビ

台風・地震・水害など、大規模災害発生時や災害の発生が予想される時に、吉備ケーブルテレビ21チャンネルで緊急情報を配信します。(テレビ画面の左と下に情報が表示されます)

避難行動の種類

①避難準備・高齢者等避難開始

人的被害の発生する可能性が高まり、高齢者や体の不自由な人など、避難に時間がかかる人たちが、避難を開始する段階。高齢者や体の不自由な人は、避難を開始してください。その他の人は、避難の準備を整えましょう。

②避難勧告

人的被害の発生する可能性が明らかに高まり、地域の住民が避難する段階。周囲の状況に注意し、避難を開始してください。

③避難指示(緊急)

地域の特性や土砂災害の前兆現象など、人的被害の発生する可能性が非常に高まっている段階。避難勧告で避難中の人は、直ちに避難を完了してください。

ボランティアの経験から志願



きのした みきや  
木下 幹也さん  
(神奈川県人事委員会)

全国知事会から神奈川県への要請により、職員派遣の募集が行われました。私は東日本大震災の時にボランティアをした経験があり、今回もすぐに行くことを決めました。

高梁市に到着して実際に現場を見て、地域によって被災状況にかなり格差があるなと思いました。私達は、支援物資の受け入れと引き渡し、罹災証明申請の受け付け、避難所への物資配布を担当しました。全国から多くのボランティアが集まるとともに、支援物資もたくさん届き、高梁市の皆さんと共に私達も勇気を頂きました。

復興は時間がかかると思いますが、全国の多くの皆さんが応援しています。くれぐれも体調には気を付けてください。

防災ラジオ

市が発信する緊急放送や行政放送が受信できる戸別受信機のこと。災害発生時などの場合、市は広報車でも注意を促しますが、室内だと聞こえない場合もあります。防災ラジオであれば、自動的に大音量で、避難情報、緊急地震放送、特別警報などが配信されます。現在、高梁・成羽・備中地域で無償貸与の申請を受け付けています。(17ページ参照)

高梁いんふお

アプリをダウンロードすることで、市からの最新情報を受け取ることができます。(裏表紙を参照) また、災害時などの緊急情報や支援制度なども確認できます。

高梁市防災マップ

河川が氾濫した場合に浸水が予想される地域や土砂災害の発生が予想される危険箇所などが示されています。いざという時に備えて、避難場所までの経路などを確認しておきましょう。

友好都市である筑西市から



たむら ひろふみ  
田村 弘文さん  
(筑西広域市町村圏事務組合消防本部)

高梁市へ北側から入り最初は状況が分からなかったのですが、大きな浸水があった地域に近づく、見てはられないようなひどい光景に驚きましたし、3年前に地元で起きた鬼怒川の氾濫による災害を思い出しました。

このような災害を受けながら人的被害が少ないのは、市民や消防団の皆さんの普段からの備え、そして日々の努力のたまものだと感銘を受けました。

今回は主に給水活動を行いました。給水に来る市民の皆さんがとても温かく、笑顔で「ありがとう」と話す姿を見て、このような状況でも前を向いて頑張っておられるなと思いました。復興のために皆さんで力を合わせて乗り越えていただきたいと思います。

メール配信サービス

気象情報や市が提供する避難指示などの防災情報を入手するため、メール配信サービスを利用しましょう。このシステムを利用するには登録が必要です。まだ登録していない人は、右記のQRコードまたは下記の登録メールアドレスにアクセスし、ぜひ登録をお願いします。

登録メールアドレス e-takahashi@xpressmail.jp

(件名・本文を入力せずにメールを送信してください)

※提供している主な情報 気象警報・注意報(大雨、洪水、暴風、大雪)、土砂災害警戒情報、地震情報、防災・防犯情報(避難指示、避難勧告など)、火災情報など



登録用 QR コード